

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類 型1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状 況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値
232203_稲 沢市	②学校と 地域の課 題	その他	公立小中学校における地域連 携の強化を図る。 令和5年度から地域学校協働 活動事業を開始し、各校1名の 推進員の配置を進め、地域と 学校の連携・協働を図るよう努 めてきた。令和6年3月時点で 32校中20校の配置となっている。 昨今の地域コミュニティの 希薄化を受け、学校を核とした 地域活性化を図り、以前のような 地域のつながりを取り戻す必要 がある。	地域学校協働活動推進員を委嘱の上配置 し、初年度の令和5年 度は組織づくりに始まり、推進員や学校関係 者向けの説明会や コーディネーター研修 に実施して推進員や 学校の理解を深めて もらうことに注力した。	推進員を配置した校区では、地域と学校 の連携・協働による地域学校協働活動と しての行事もしくは事業を一回以上実施 する。	地域学校協働活動を市内32校 すべてで実施するため、地域等 と学校のコーディネーター役を担 う地域学校協働活動推進員を全 校に配置する。	推進員が配置されて いる学校数。	20	校	32